

令和5年洞爺湖町教育委員会第1回臨時会会議録

日 時	令和5年2月15日（水） 13:30より
場 所	役場第2委員会室
出席委員	教 育 長 洪 川 賢 一 委 員 吉 田 聡 委 員 来 栖 由 喜 委 員 岡 本 里 佳 委 員 岩 崎 義 久
欠席委員	無し
説明員	管理課長 高 橋 謙 介 社会教育課長 原 美 夏 社会教育課参事 角 田 隆 志
会議録調整者	管理課主査 大 楽 泰 生
傍聴者	無し
日程第1 【開会宣言】	渋川教育長 開会を宣言する。（13:30）
日程第2 【前回会議録の承認】	渋川教育長 各委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【教育長諸般の報告】	渋川教育長 1／3 1 洞爺湖町老人クラブ連合会新年演芸交流大会（洞爺湖文化センター） 2／ 1 定例校長会議（第2委員会室） 2／ 5 洞爺湖町長杯近隣市町ママさんバレーボール大会（あぶた体育館） 2／ 6 洞爺湖町ロータリークラブ読書紹介文・読書感想画コンクール表彰及び図書贈呈式（教育長室） 2／ 8 洞爺湖芸術館に係る教育行政事務打合せ（道立近代美術館） 2／ 9 定例教頭会議（第2委員会室） 2／13 教育委員学校視察研修（安平町立安平学園）

日程第4
【報告事項】
・報告第3号

渋川教育長

日程第4、報告事項でございます。

報告第3号、管理課所管の各種事務事業の取組状況について、事務局から報告をお願いいたします。

高橋管理課長

報告第3号、管理課所管の各種事務事業の取組状況について。

1. 寄附でございます。

このたび次の方々より寄附の申し出があり、ご厚志に添うようありがたく受納してございます。一つ目といたしましては食材の寄附。これは学校給食センターへ贈ってございます。噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会から、ホタテ貝264キログラムいただいております。給食として提供して生徒に食べていただいているところです。あと、図書の寄附といたしましては、町内小・中学校のほうに洞爺湖ロータリークラブから116冊。虻田小学校32冊、洞爺湖温泉小学校13冊、とうや小学校21冊、虻田中学校20冊、洞爺中学校30冊の図書の寄贈をいただいております。以上でございます。

渋川教育長

質問があればお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。

《「なし」の声》

以上のとおり報告を受けたということでご了承をお願いいたします。

・報告第4号

続きまして報告第4号、社会教育課所管の各種事務事業の取組状況について事務局よりお願いいたします。

角田社会教育課参事

議案書3ページになります。報告第4号、社会教育課所管の各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告するものでございます。

一つ目は文化財防火デーの実施についてです。昭和24年1月26日は法隆寺金堂壁画が焼損した日にあたり、この日を文化財防火デーと定め、文化庁と消防庁が協力して、全国的に文化財防火運動を展開しております。当町では、令和5年1月28日土曜日に、指定有形文化財がある入江・高砂貝塚館において、ボランティアガイド8名が参加し、西胆振行政事務組合消防本部の協力のもと、火災を想定した避難訓練や消火訓練、AEDを用いた人命救助の講習を行いました。

二つ目、令和4年度読書紹介文・読書感想画募集事業についてでございます。読書の感動を文と絵画で表現することを通じて、読書の楽しさを体験してもらうことを目的に、洞爺湖ロータリークラブとの共催で秋の読書習慣、10月27日から11月9日にあわせ、読書紹介文と読書感想画を募集し、応募総数143作品を対象に審査を行いました。受賞者については、以下の表のとおりとなっております。表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2月6日月曜日に教育委員会において、洞爺湖ロータリークラブ会長並びに教育長より、各

校を代表して校長会会長へ賞状及び記念品を進呈いたしました。

三つ目、各種スポーツ教室の実施についてでございます。町民が健康的な生活を送るために、誰もが気軽に楽しむ生涯スポーツの振興を図るためにスポーツ教室を開催いたしました。初心者スキー教室は小学1年生から3年生までの児童対象に、スキー靴の履き方や道具に慣れるところから始め、冬のスポーツを楽しみました。クロスミントンは、屋外でも風の影響を受けずに楽しめるバドミントンを目指して考案されたドイツ発祥のニュースポーツです。日本ランキング1位の西村明彦氏ほか、クロスミントン協会の方々を講師に招き、虻田中学校バドミントン部の生徒やスポーツ推進委員など、町民17名が参加し、講師の方々と交流しながらニュースポーツを楽しみました。実施の日については、以下の表のとおりとなっております。以上です。

渋川教育長

質問があればお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。

吉田委員

1番目の文化財についてなんですけれども、当町において文化財に指定されている場所や物って他にはあるんでしょうかね。

角田社会教育課参事

有形文化財になりますと、入江馬頭観世音。あと、町の指定で入江馬頭観世音碑群と大磯馬頭観世音碑群というのがあります。それとあとは、燃えやすいものですと、岩倉日誌。洞爺の村史を書く時に、非常に大きな資料になった部分があります。それは、役場の金庫に保管しておりますので、大火には耐えられ

吉田委員

わかりました。

岡本委員

クロスミントンについてなんですけれども、今後行う予定でしょうか。また、開催場所を洞爺地区の方でもやっていただけたらな、と思うんですけども。

原社会教育課長

講師の方が北海道の方ではなかったので、次年度については、開催日も場所も未定です。

岡本委員

はい、わかりました。

渋川教育長

そういう希望があった、ということで押さえておいていただければと思います。その他いかがでしょうか。

《「なし」の声》

それでは、以上のとおり報告を受けたということでご了承お願いいたします。日程第5 議決事項でございます。

議案第1号、令和5年度洞爺湖町一般会計予算、民生費教育費関係について

日 程 第5
【 議 決 事 項 】
・ 議案第1号

<p>・ 議案第 2 号</p>	<p>でございます。本議案につきましては、教育委員会会議規則第 20 条第 1 項第 3 号、議会の議決を経るべき議案についての意見の具申に関する事に該当しますことから、非公開といたしたいと存じますが、いかがでしょうか。</p> <p>《「異議なし」の声》</p> <p>それでは、本議案は非公開とさせていただきます。</p> <p>それでは、事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>-----非公開-----</p> <p>《議案第 1 号、原案どおり可決》</p> <p>渋川教育長</p> <p>それでは続きまして、議案第 2 号、令和 5 年度教育行政執行方針についてでございますけれども、本議案につきましては、教育委員会会議規則第 20 条第 1 項第 6 号の、その他会議を公開することにより、教育行政の公正または適正な遂行に支障を及ぼす恐れがある事項に関する事、これに該当しますことから非公開といたしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> <p>《「異議なし」の声》</p> <p>それでは本議案は非公開とさせていただきます。</p> <p>それでは事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>《議案第 2 号、原案どおり可決》</p> <p>-----非公開終了-----</p>
<p>・ 議案第 3 号</p>	<p>渋川教育長</p> <p>続きまして、議案第 3 号洞爺湖芸術館の管理運営に関し、協議を求められたことについて、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>角田社会教育課参事</p> <p>9 ページになります。議案第 3 号洞爺湖芸術館の管理運営に関し協議を求められたことについてでございます。</p> <p>洞爺湖芸術館の管理運営について、洞爺湖町教育委員会事務の事務委任に関する規則第 3 条の規定に基づき、洞爺湖町長から協議を求められたことから、別紙のとおり回答することについて、議決を求めるものでございます。10 ページは、町長から提出のあった協議文書になります。この内、1. 協議の内容につきましては、洞爺湖町教育委員会事務の事務委任に関する規則第 2 条第 1 号の記載にあります、洞爺湖芸術館の管理運営に関する事に関する委任事項の解除で、解除の日を令和 5 年 4 月 1 日としております。</p> <p>2. の理由につきましては、洞爺地区の特色を生かした地域振興の観点から、平成 24 年度より洞爺総合支所庶務課に事務委任をしまいましたが、今後は芸術文化を所管する教育委員会において、町全体の芸術文化の発展に寄与する管理運営としたいといった内容となっております。</p> <p>次に 11 ページは協議に対する教育委員会の回答となっております。</p> <p>令和 5 年 1 月 31 日付、洞庶務第 75 号で協議のありましたこのことについて、下記のとおり条件を付して同意します。別記です。</p> <p>1. 同意する内容につきましては、協議と同様の内容となっております。</p>

2. 同意に付する条件等につきましては、(1)として洞爺総合支所との連携、としております。緊急時の対応など①から④までの事柄について対応していただくこと、それから(2)として、職員の適正配置ということで、作品の管理や事業を行う上で、今不在となっている学芸員の配置も含めまして、行政職員、会計年度任用職員の配置についてとして記載したものでございます。

渋川教育長

説明は以上になります。

それでは質疑をお受けしたいと思いますがいかがでしょうか。

岡本委員

先ほどもお話があったんですが、学芸員の方が中心になって管理、そしてイベントの方をやってございましたが、今年度は会計年度任用職員の方のみということで、そちらの方のイベント等の実施や計画等はどうなっているのでしょうか。

角田社会教育課参事

事業の方につきましては、今まで行ってきた作家さんから作品を借りて、というものは、やはり学芸員不在ということで、何かあったら困りますので実施できないということとしております。ただ、ワークショップですとか、そういったソフト事業については職員でも対応できるので、そういったことをまずは中心にやっていきたい。令和5年度についてはそういうことで考えております。以上です。

岡本委員

やはり管理がすごく難しいと聞いてるんですけども、特に冬場は閉館する予定で。その冬場、閉館したときの湿気や(年中湿気はすごいということと)ずっと温度が低いということを知っているんですが、冬場の管理なども以前の学芸員さんは、毎日のように行ってらしたって聞いたんですけども、閉館時の対応等は、総合支所の方が対応する形でしょうか。

角田社会教育課参事

冬季の閉館時の対応というのは、社会教育課で基本的にやることになると思うんですね。温度・湿度管理っていうのが中心になるかと思うんですけども。今まで、目視で記録を、人が行って記録を取っていたんですけども、データロガーっていうのがありますんで、そういった機械を買って記録をパソコンに落とせるやつがありますので、毎日見張るのではなくって、定期的に巡回して、作品の管理を行うという程度で考えております。

岡本委員

芸術館自体もとても素敵なロケーションで、建物もいいんですけども、大切に芸術作品を納めておくには、かなり苛酷な状況と言うか、あまり良くない環境かな、と思うんですけども。例えば、他の所で保管できるような、場所とかは考えてはもらえないのでしょうか。

昨年度、奈良さんの作品も町の方ということで寄贈を受けたと思うんですけども、そうするとセキュリティー面だったりとかも必要になってくるのか

日 程 第6
【 協 議 事 項 】
・ 協 議 第 1 号

なと思うんですが。そういうのは、どのようになってくるのかなって、ちょっと思ってるんですけど。

角田社会教育課参事

奈良さんの作品はまだ寄贈を受けてないんで、これからお話を進めて行くところです。ただ、そういった部分もありますので、かなり協議が必要だろうと。木彫作品の1番の敵は湿気と文化財害虫というふうに認識しておりますので、冬は気温が低いので活動はしない。1番注視しなければならないのが6月から8月。そういったところで、前の学芸員さんからも、そういった話も伺っておりますので、その時が勝負かなと。冬はそんなに夏ほど、そんな毎日行かなくても大丈夫かなと。それは実際にやっていた職員もいますので、十分に確認しながら、観察していきたいと思います。

渋川教育長

他、質問はございますでしょうか。

《「なし」の声》

それでは提案のとおり承認することといたします。

議案第3号、洞爺湖芸術館の管理運営に関し協議を求められたことについては、原案のとおり可決されました。

続きまして日程第6、協議第1号学校訪問総括について、事務局からまずお願いしてよろしいですか。

高橋管理課長

議案書12ページ目、協議第1号、学校訪問総括についてでございます。

1月に行われた学校訪問総括について、別紙のとおり協議するものでございます。本日お配りしてございます別紙がございます。報告内容は事務局の方で、内容をまとめさせていただきましたので、この内容で良いかどうか、協議を図るものでございます。

まず、学校訪問概要の報告について、報告させていただきます。小学校につきましては、虻田小学校では学校全体の雰囲気は落ちついてきてる、というような意見もございました。あと、ホールを教室としていた6年生ですけれども、あの対応で学力・集中力がどうなのかというような心配の声もあった、というようなことが出たかなと思っております。その他は記載のとおりでございます。とうや小学校につきましては、ぐるぐるノートといったような部分、こういったものですね、非常に素晴らしい取り組みだというようなことで、他校も参考にされては、というようなことでのお話が多かったかなというふうに思っております。あと温泉小学校につきましては、ICTの有効活用が非常に印象的であったと。グーグルを使ったですね、教員の色々なやり取りというのが、すごく評価されてたかな、というふうに思っております。あと体力測定も1年生から6年生までデータ化している、ということに対するご意見もあったかなというふうに思っております。

中学校につきましては、虻田中学校は、校舎内は落ちついてきているように思

うと、一時期よりも落ち着いてきていると。ただ、不登校についても、減っているようであるけれども、学校での子どもの居場所、校舎のことだということですが、最優先に考えていただきたい、というようなご意見があったかというふうに思っております。洞爺中学校につきましては、端末の持ち帰りについてすごく評価をいただいたかな、というふうに思っております。あとはシャッターとかグラウンド等、出てきた部分の修繕関係でございます。

次のページでございますが、個別の学校ではなく、全体的に出されている部分、これがかなり多かったかなと思っております。

校長先生とか教頭先生も、この学校訪問で一緒に回った方が良いのではないかとといったような貴重な意見も出されておりました。あと、学力を上げるのであれば、学童でも勉強する時間を作ってはいかがかかというような提案もございました。あと、虻田中学校と洞爺中学校の生徒が、お互いに刺激し合えるような取り組みを何とかできないものか、受験なども含めてですね。あとは学区を廃止し、一人一人が行けるところを自由にするということも、いろんな面でよい環境につながるのではないかと、というようなことのご意見もあったかなというふうに思っております。

最後にまとめとしているところでございますが、これらの意見を踏まえて事務局で考えてまとめた案でございます。学力向上への取り組みについては、各校工夫しているところですが、大きな改善は見られていない状況。家庭との協力をどのように取りつけていくか、今後の課題を考える必要があるのではないかと。校舎についても老朽化が著しく、児童生徒の学びの環境として、長期的な視点を持った構想を立て取り組んでいく必要がある、というような形で最終的な総括としているところでございます。

続きまして虻田高校でございます。色々な意見が出されてございました。地元との連携がちょっと物足りない、というようなこともございました。地元企業に対するアプローチ、虻田高校はこういうようなことができるんだよ、と言ったような部分のPRなど、そういったことも考えて行っては良いのではないかと。あとは洞爺湖町は観光がメインであると。そういったところも視点に人を育てて行くことも大事である、というようなご意見が出されてございます。

次のページでございますが、まとめといたしましては、虻田高校に入学するとどのような将来の進路や就職などに繋ぐことができるのか。そういった情報提供を充実して、地域の高校としての役割を担っていく必要がある、というような形で事務局の方でまとめさせていただきました。内容等に不足・修正等がないかどうかをご協議いただければと思っております。以上でございます。

吉田委員

このようにまとめていただいたのは今年初めてですね。

岡本委員

今までもこういう感じで出てたと思いますよ。

吉田委員

すごく適切な表現でまとめていただいて、事務局に感謝申し上げたいと思う

んですけれども、実際この文章を、どの範囲まで見ていただいているのでしょうか。例えば議員さんだとか、校長先生だとか、どういうふうにお考えでしょうか。

高橋管理課長

この総括については、学校の方には配付しているようです。学校の方には同じく配付しますが、議会の方には出してないんです。議会は議会で学校訪問をやっていたら、それごとに総括してますので。

吉田委員

できたら、総務委員会あたりぐらいまでは見ていただいて、教育委員会の視点はこういう視点で見てるんだよってということをお伝えいただくのも一つの方法だと思うんですけれども、参考ということでもいいと思うんですけれども。

高橋管理課長

対応させていただきたいと思います。ありがとうございます。

渋川教育長

その他よろしいですか。

《「なし」の声》

それでは、このような形で、学校訪問についてはまとめさせていただきます。

協議第2号、保育所訪問総括について事務局よりお願いいたします。

高橋管理課長

議案書13ページ目に協議第2号保育所訪問総括についてでございます。

保育所訪問総括について、別紙のとおり協議するものでございます。

先ほどの資料3ページ目をご覧くださいと思います。町内保育所4カ所回っていただきまして、やはり多くいろいろ出たのは、一つはですね保育所の所管が変わるということに対する不安な面、そういったものも出されてございました。あと、洞爺保育所の土曜の預け率が非常に高いというところ。あとは職員数。これはどこの保育所でも言われてたんですけども、職員数が不足しているというようなことに対するご意見。あと桜ヶ丘保育所とか洞爺保育所というところで、それぞれの保育所が特化する預かりの方法とか、どのような保育をやるのか、ということの特化して、人員不足解消に繋げてはいかかか、というような意見も出されてございました。あと本町と入江が一つになるのを、一気にやるのではなく、段階的に調整する期間があってもいいのではないかと。あと、入江保育所なんですけども、アレルギー対応。ミスを起こす前に、体制をしっかりといただいた方が良くはないかというようなこと。あとは重複になりますけれども保育士の数を増やす努力。募集してもなかなか来ないという現実を踏まえて、努力していただきたいというような意見が出されてたかというふうに思っております。

最後にまとめてございますが、保育士の人材不足の解消に向け、町長部局や、大学・専門学校などと連携し、人材確保に努められたいと。また新しい保育所の統合に当たっては、現場の意見を十分に汲み取り、よりよい施設の建設について努力されたいというようなまとめをしているところでございます。こちら

<p>日 程 第 7 【 そ の 他 】</p> <p>日 程 第 8 【 閉 会 】</p>	<p>も同様に内容に過不足・修正等ないか、協議をするものでございます。以上です。</p> <p>渋川教育長</p> <p>ご意見等いかがでしょうか。</p> <p>《「なし」の声》</p> <p>それでは、このような形でまとめさせていただきたいと思います。</p> <p>日程第7、その他でございますけれども、委員の皆様から何かございますでしょうか。</p> <p>《「なし」の声》</p> <p>事務局いかがでしょうか。</p> <p>《「なし」の声》</p> <p>以上をもちまして、洞爺湖町教育委員会令和5年第1回臨時会を終了いたします。</p> <p>14：40閉会</p>
---	--